

地域別懇談会

総合計画策定にあたって、市内の5つのゾーン（1地区ではゾーンとは別に単独開催）で、各2回の地域別懇談会を開催した。

地 域	第 1 回	第 2 回
こ う づ	平成 20 (2008) 年 10 月 18 日 (土)	平成 21 (2009) 年 9 月 28 日 (月)
い わ ふ ね	平成 20 (2008) 年 10 月 24 日 (金)	平成 21 (2009) 年 10 月 23 日 (金)
天野が原町	平成 20 (2008) 年 10 月 27 日 (月)	平成 21 (2009) 年 10 月 24 日 (土)
き さ べ	平成 20 (2008) 年 11 月 29 日 (土)	平成 21 (2009) 年 10 月 31 日 (土)
く ら じ	平成 21 (2009) 年 1 月 17 日 (土)	平成 21 (2009) 年 11 月 14 日 (土)
ほ し だ	平成 21 (2009) 年 1 月 31 日 (土)	平成 21 (2009) 年 11 月 20 日 (金)

1回目は、計画づくりの基本となる市民の方々が暮らしに抱かれている「将来への思い」「現状の思い」と活動状況などを把握した。市民相互が知り合い、気づきを得る場としても活用していただけるよう、ワールドカフェ形式で実施した。

いずれの地域にも共通して語られたのは「自然や緑が豊か」で「元気な子どもたち」であふれる交野に、「健康」で、「趣味」などを楽しみながら暮らしたいという夢であった。

第1回テーマ

- ①交野市で暮らしていて「よいなあ」と思われていること
- ②まちで、いま気になっていること。これからの課題だなと思われること
- ③まちで、いま取り組まれている活動。あなたがしている活動
- ④10年後にどのような暮らしをしていたいと思われませんか

2回目は、第1回目の地域別懇談会の成果もふまえてまとめた「交野暮らしの夢づくり白書～中間まとめ～」の暮らしの夢をふまえて、次のような検討をおこなった。

- ①中間まとめの内容で、よいなあ、できそうだなあと感じたこと
- ②中間まとめの内容で、よいなあ、不足しているなあと感じたこと
- ③最終のまとめに向けて、創造的提案

で 比 較 的 容 易 に でき ぞ う な こ と	個人ができること	食事に気づかう・運動をする、行事に参加する、歴史を学ぶ、市民農園で野菜を育てる、災害に備える、ごみの分別を行う
	地域ぐるみで行うこと	あいさつ運動、まつりや地域行事への参加を呼び掛ける サロンや講座を充実する、交流の場をつくる、定期的に美化、里山管理活動を行う 集会所を使いやすくする、地域での子育て支援
	行政と地域が協働して行うこと	地域の情報発信、生活支援サービスの充実、ファミリーサポートの充実 観光マップづくり、ボランティアガイド制度、山林保全ボランティア、移動手段の充実
調 整 が 必 要 な た め に 取 り 組 む こ と	行政がなすべきだと思うこと	定期的な健康診断の開催、相談窓口の充実、 道路や公園の緑を増やす、散策路の標識充実、アドプトフォレスト法の適用
	地域ぐるみで行うこと	地域の連携体制づくり、障がい者への支援体制、学生が地域に関わる場づくり いつでもだれでも集まれる場づくり
	行政と地域が協働して行うこと	地域総合型スポーツクラブ、使いやすい公園・学校の校庭、 農家と連携した道の駅、観光客用駐車場整備
	行政がなすべきだと思うこと	道路や駅のバリアフリー化 保育所の充実



本書に掲載している作品（絵、詩、短歌など）は、平成20年度に市民に公募し、一般市民の方、交野市立第三中学校2年生、妙見坂小学校、藤が尾小学校、岩船小学校の4年生の方々に応募いただいたものです。

発行年月 平成23年3月

発 行 交 野 市

〒576-8501 交野市私部1丁目1番1号

電話：072-892-0121 FAX：072-891-5046

ホームページ：http://www.city.katano.osaka.jp